

553.497.2 : 550.835 (521.76)

奈良県・和歌山県下のアンチモン鉱床における放射能強度

北 卓 治

いわゆる紀伊半島の中軸部、十津川流域に分布する時代未詳の中生層中に胚胎する各種の金属鉱床を大別すると、左表のとおりである。

筆者はウラン探査の一環として上記の諸鉱床についてその代表的な鉱床を選択して、その放射能強度を概査した。その結果、放射能強度は自然計数の 2 倍に達するものはみられなかった。

鉱 種	母 岩	調査鉱山
輝安鉱石英脈	砂岩・頁岩・角岩	高津・林盛・大林・和州・奥尾谷・高森・範多
層状含銅硫化鉄鉱	輝緑凝灰岩・頁岩	赤 滝
黄鉄鉱閃亜鉛鉱黄銅鉱石英脈	砂岩・頁岩・石英斑岩	竹岡・熊野